

メタバーズとエイブル・シード、オープンな仮想世界ネットワークプロジェクト「オープン・ネビュラ(星雲)」を運営開始
— オープンソースの仮想世界サーバーを活用した仮想世界ネットワークの構築への貢献 —

<http://www.opennebula.net/>

株式会社メタバーズ(本社:東京都世田谷区、代表取締役:島谷直芳、以下メタバーズ)と株式会社エイブル・シード(所在地:石川県金沢市、代表取締役:板井善信)は、オープンソースの仮想世界サーバーを活用した仮想世界ネットワークを構築するプロジェクト「オープン・ネビュラ」プロジェクトを運営開始します。

今回発表する「オープン・ネビュラ」プロジェクトの内容は、次のとおりです。

■内容

セカンドライフをはじめ、世界中で、インターネットを利用した多くの仮想世界サービス(メタバース)が広がっています。将来に向けてこれら多くの仮想世界が相互接続する動向(マルチバース化)が起こっており、このような仮想世界を利用するユーザー、企業もこの動向を注視しています。また、このような「マルチバース」化にはオープンな仮想世界サーバー、オープン・プロトコルが貢献をされると考えられています。

このような中、メタバーズとエイブルシードは、このような仮想世界を相互接続するプロジェクト「オープン・ネビュラ」を運営開始致しました。現在は「オープン・シム(OpenSIM)」と呼ばれるオープンソースの仮想世界サーバーを利用し、世界中の仮想世界ユーザーや企業もつ仮想世界サーバーの接続を試みます。

また、今後世界中で、多くのオープンかつ大規模な仮想世界ネットワークが誕生することを想定し、これらとも相互接続するための研究活動、相互接続試験なども行っていく予定です。

「オープン・ネビュラ」ネットワーク(GRID)へのサーバー接続申込みは、広く一般に募集しています。

この「オープン・ネビュラ」ネットワークに参加するための情報は、随時ホームページで公開すると共に、問い合わせ受付はメタバーズならびにエイブルシードにて行います。

■メタバーズとは

日本初の仮想世界(メタバース)専門企業。米リンデン・ラボ社の仮想世界サービス「セカンドライフ」を中心に、仮想世界を活用した企業プロモーション支援サービス、市街地やオフィス・店舗開発とコンサルティング、ビジネス立ち上げを行っています。

<http://www.metabirds.com>

■エイブルシードとは

セカンドライフに代表される、インターネット上の3D仮想空間向けのビジネスを行っており、セカンドライフ内の統合SIM管理ツール「SLog」や、WEB/ケータイとセカンドライフのチャット機能を備える統合HUD「sl-ime」などのサービス展開のほか、SIMや店舗の受託開発、スクリプトや仮想空間とWEBとの連携システムの受託開発を行っています。

<http://www.ableseed.co.jp/>

■本件の連絡先

株式会社メタバーズ 担当 島谷

Tel 03-5779-1901 Fax 03-5779-1902

e-mail info@metabirds.com URL <http://www.metabirds.com>

〒155-0032 東京都世田谷区代沢5丁目32番5号

株式会社エイブル・シード 担当 新田

Tel 076-240-8718 Fax 076-240-8769

e-mail itai@ableseed.co.jp URL <http://www.ableseed.co.jp/>

〒920-0364 石川県金沢市松島2丁目92番地